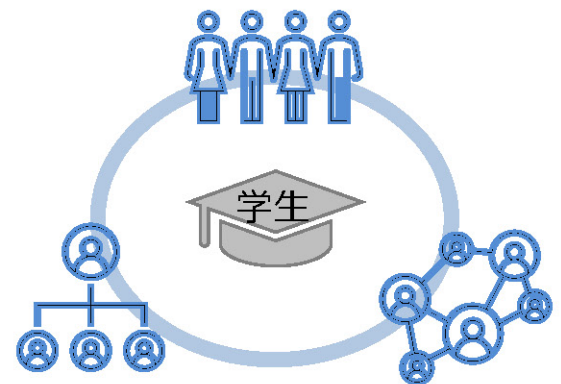


団体名 特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会
(英文名International Volunteer University Student Association 略称 IVUSA)

ivusaの理念：「共に生きる社会」

ivusaでは、様々なボランティア活動をととして「共生社会」を目指しています。
そして、「**熱意は人を動かし、社会を動かす**」というミッションを掲げ、
人・組織・社会を「学生」というしがらみの無い立場で繋ぎます。

また、ivusaという組織の中でも多くの人が存在し、
それぞれ生きてきた環境や個性によって価値観が違います。
それらの**価値観を認め合い、活かし合うこと**で
様々な価値観を持った人が共生するチームを形成し、
社会問題の解決を目指しています！



活動分野

国際協力

災害救援

環境保護

環境保護

子どもの
教育支援

発足から2020年度末まで、累計事業数5326本、参加人数131,654人

受賞歴

総務大臣賞

内閣総理大臣賞

厚生労働大臣賞

過去50回に及ぶ災害救援活動と、日々の会員の危機管理講習や災害想定訓練が評価され
2006年には内閣総理大臣表彰を受賞、2019年にも厚生労働大臣賞を受賞しております。

活動名

印旛沼クリーン大作戦

場所

千葉県印西市神崎川佐山橋付近

日時

2022年8月28日(日)～8月30日(火)

参加人数

47人

協力

千葉県県土整備部河川環境課/印旛土木事務所河川改良課/印旛沼流域水循環健全化会議
独立行政法人水資源機構千葉用水総合管理所/鹿島川土地改良区/環境パートナーシップちば
まるごといんばぬまプロジェクト





■活動内容

・ナガエツルノゲイトウの除去

OBOGや関係団体の皆様を含み、3日間の除去活動。広い規模に繁殖しているナガエツルノゲイトウを、手鋸を使って群落を切り分けたあと、数人がかりでロール状に巻き、ブルーシートを利用して地上に引き上げをる。陸上と水中それぞれの協力が必須。また、この植物は強い繁殖力を持ち小さな茎でも地面にこぼしたり川に取り残したりしないよう、一人ひとりが気を配って作業を行う。2日目以降は千葉県に用意していただいた重機も加わり、引き上げたナガエツルノゲイトウを運搬する作業も並行して行う。当初は5つの群落除去を予定しましたが、6つの除去に成功。

・地元住民の方との交流

本活動は、関係団体のみなさまをはじめ、地元の方々の協力があってこそ成り立っている活動です。重機の操作やドローンでの撮影、活動の補助等、色々な場面で支えていただきました。また、今回は実際に活動の様子を見て自ら料理を作って提供してくださった方や、SNSを見て除去活動に駆けつけてくださった方もいらっしゃいました。3日間を通し、現地の方の温かい支援を感じることができました。

■寄付/協賛

企業名：株式会社ユタカメイク・ブルーシート
 協賛品：薄手ブルーシート(3.6m×5.4m)
 個数：60枚



活用場面：活動内で除去したナガエツルノゲイトウを陸上に置いたり、沼から引き上げる際、巻くようにして効率よく作業を行ったりするのに、非常に役立ちました。また、活動前半は雨も降っていたので、活動用具や個々の荷物を雨風から凌ぐ際にも活用させていただきました。

■参加学生より

「ブルーシートを使用することで効率的に、一体感をもってナガエツルノゲイトウの引き上げができました!」
 (法政大学3年)

「ブルーシートはあんなに薄いのに重量があり、鋭い茎もあるナガエツルノゲイトウを何回も運べたので、耐久性がすごがすごいなと思いました(東洋大学1年)

「分厚くて重いナガエを大勢で引っ張って運ぶことができるくらい耐久性に優れていて、ナガエの除去に最適でした。また、小雨が降ってきたとき荷物や装備品が濡れることを防いでくれて大活躍でした。」(関西大学2年)